



ラグビーワールドカップが 始まります！！



4年に一度開催される『ラグビーワールドカップ』が9月20日、日本対ロシアの試合を皮切りに始まります。

第1回大会は1987年にオーストラリアとニュージーランドで開催され、今回で9回目の大会となります。

今大会は日本で開催されるため、多くのメディアに取り上げられています。

岩手においては釜石に拠点を置くチーム『釜石シーウェイブス』があり、シーウェイブスの前身である『新日鉄釜石』が1979年～85年に日本選手権で7連覇という快挙を成し遂げ、「北の鉄人」と呼ばれた

こともあって、ラグビーの認知度も高く、ファンも多いのではないのでしょうか。



さて、ラグビー選手には体重の重い選手や足の速い選手、小柄な選手や身長の高い選手と様々いますが、それぞれに見合ったポジションと役割があります。

一人一人が自分のポジションの役割を果たし、みんなでトライを目指すのです。守備をする時も同じです。

素早いパス回しで相手陣地をくぐり抜けていく姿や、力強いスクラム、そして果敢なタックルで相手を止める姿は圧巻です。



ラグビーに

ワン フォア オール
『One For All』

オール フォア ワン
All For One』

(一人はみんなのために、みんなは一人のために…)という言葉があります。まさに言葉通りのスポーツですね。

今月21日からは日本代表が盛岡で強化合宿を行います。釜石での試合は9月25日と10月13日です。いよいよ始まります！



鶴住居釜石復興スタジアム
(2018年8月撮影)



セカンドライフサポート 相談事例

最近、若いご家族様からの相談が増えてきております。

現在はアパートにお住まいですが、子供の成長と共に、おいおい土地を買って住居を構えてどっしりと暮らしたい！将来的には、親も同居させて暮らしたい！・・・セカンドライフサポートの事業の内容のひとつとして、土地をお世話し建物を建てさせていただき、ご家族様の将来的な暮らしのサポートを行わせていただいております。

皆様も、お気軽にご相談をしていただければと思います。



セカンドライフサポート担当：高橋

水本グループ
介護支援スタッフが様々な情報をお届けします！

百万石矢巾口の 至福のマッサージ！！



こんにちは、デイサービス
センター百万石矢巾口です。

世間では老後 2,000 万円の貯蓄が必要と騒いでおりますが、実際はどうなんだろうと老後について考える今日この頃でございます。こういった疑問もセカンドライフサポートの勉強会で教えて頂けるのに興味がありますね。

さて、今回は矢巾口で提供しているマッサージについてご案内したいと思います。矢巾口では、午前中に肩こりや腰痛、身体の痛む部位に丁寧にケアさせて頂いております。現在、マッサージ師と柔道整復師の2名が勤務しており、心も体も温まる温泉のあとに受けるマッサージは気持ちよいと大変好評を頂いております。

マッサージで
心も体も
ケアします



会話しながらのマッサージで信頼関係も生まれ、リラックスして痛みの軽減や筋肉や関節の動きの改善を図っております。マッサージの最中に身体の悩みだけでなく、様々な悩みを打ち明けて頂き、デイサービスでの対応や機能訓練にもお伺いした内容を取り入れさせて頂いております。



「メドマー」と呼ばれる
マッサージ器です。
下肢に圧をかけて血流
を改善します。浮腫みや
歩行改善の効果があり
ます。

「ウォーターベッド」
水が入ったベッドです。
水圧で全身をマッサー
ジします。全身の筋肉を
ほぐす効果があります。



マッサージは身体の痛みだけでなく心も
ほぐす効果が得られるように思えます。



<編集後記>

変わりゆく町

矢幅駅東側の住所が「〇〇丁目」に変更になりました。また、移転してくる医大付近は「医大通〇〇丁目」となりました。「丁目」が付くと何だか都会的な感じがします。ここ数年で矢巾町は大きく変わりました。駅は大きく建て替えられ、スマートインターもできました。複合型スーパーもできました。

私が子供の頃は、駅前に商店街があり、それ以外は田んぼと畑に囲まれた、ゆっくりと時間が過ぎていくような町でした。大人が農作業をしている傍らで川を飛び越える競争をしたり、虫やザリガニを捕まえたり、時には堰を止めて叱られたり・・・

今はとても便利になりましたが、時折あの頃の風景に戻りたくなります。



*訂正 6月号のナンバーは Vol.25 ではなく Vol.26 となります。



株式会社 水本 セカンドライフサポート係
〒028-3615 岩手県紫波郡矢巾町南矢幅 6-606

お気軽にお電話ください。

TEL.019-697-1500